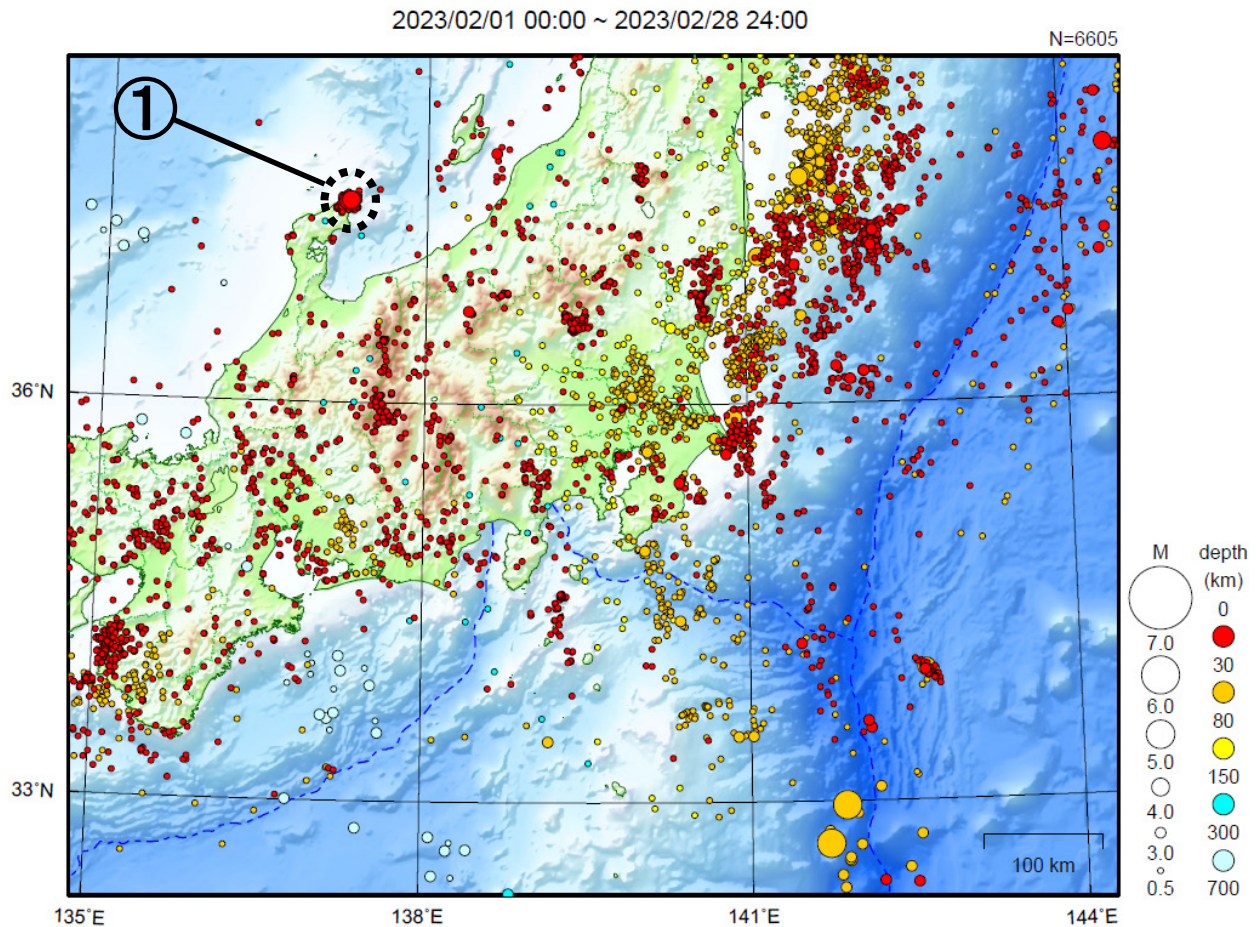


関東・中部地方



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 石川県能登地方では2月中に震度1以上を観測した地震が9回（震度3：2回、震度2：2回、震度1：5回）発生した。このうち最大規模の地震は、21日に発生したM4.1の地震（最大震度3）である。

能登半島沖で発生した地震を1回含む。

（上記期間外）

3月2日に八丈島近海でM5.0の地震（最大震度3）が発生した。

〔上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。〕

気象庁・文部科学省

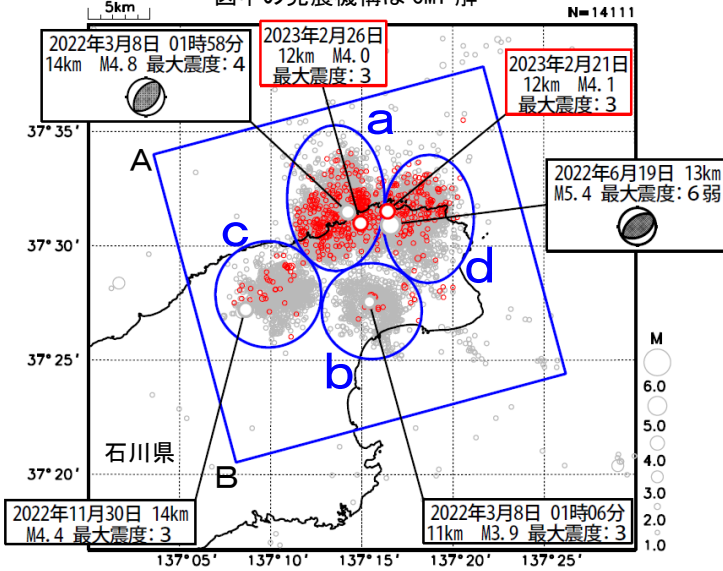
石川県能登地方の地震活動

震央分布図

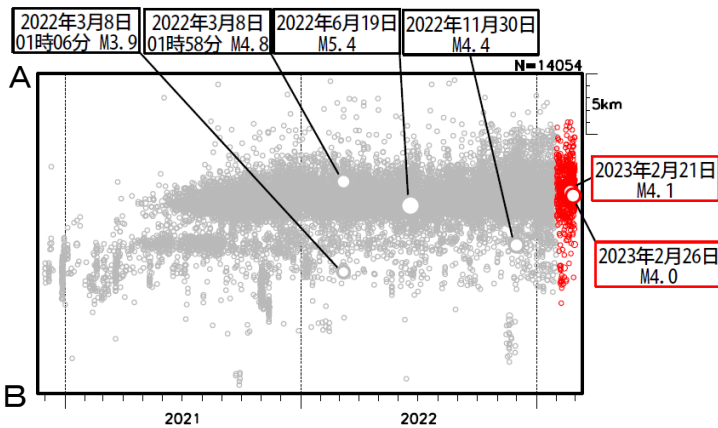
(2020 年 12 月 1 日～2023 年 2 月 28 日、
深さ 0～25km、M≥1.0)

2023 年 2 月の地震を **赤色** で表示

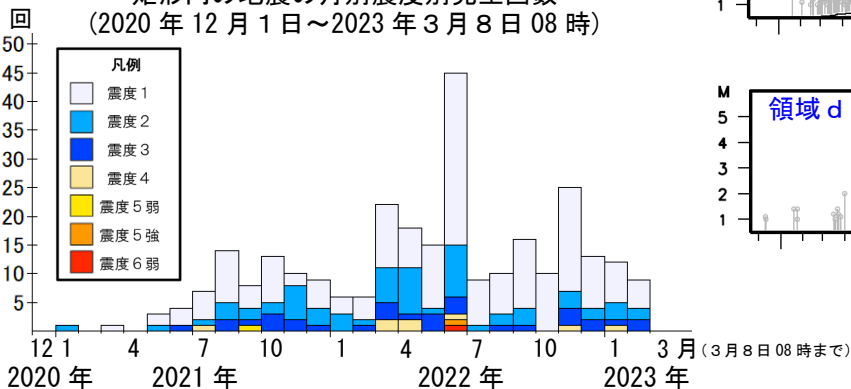
- ・ 黒色の吹き出し：領域 a～d の各領域内で最大規模の地震
 - ・ 赤色の吹き出し：矩形内で 2023 年 2 月中の最大規模の地震
及び 2023 年 2 月に震度 3 以上を観測した地震
- 図中の発震機構は CMT 解



上図矩形内の時空間分布図 (A-B 投影)



矩形内の地震の月別震度別発生回数
(2020 年 12 月 1 日～2023 年 3 月 8 日 08 時)



期間別・震度別の地震発生回数表

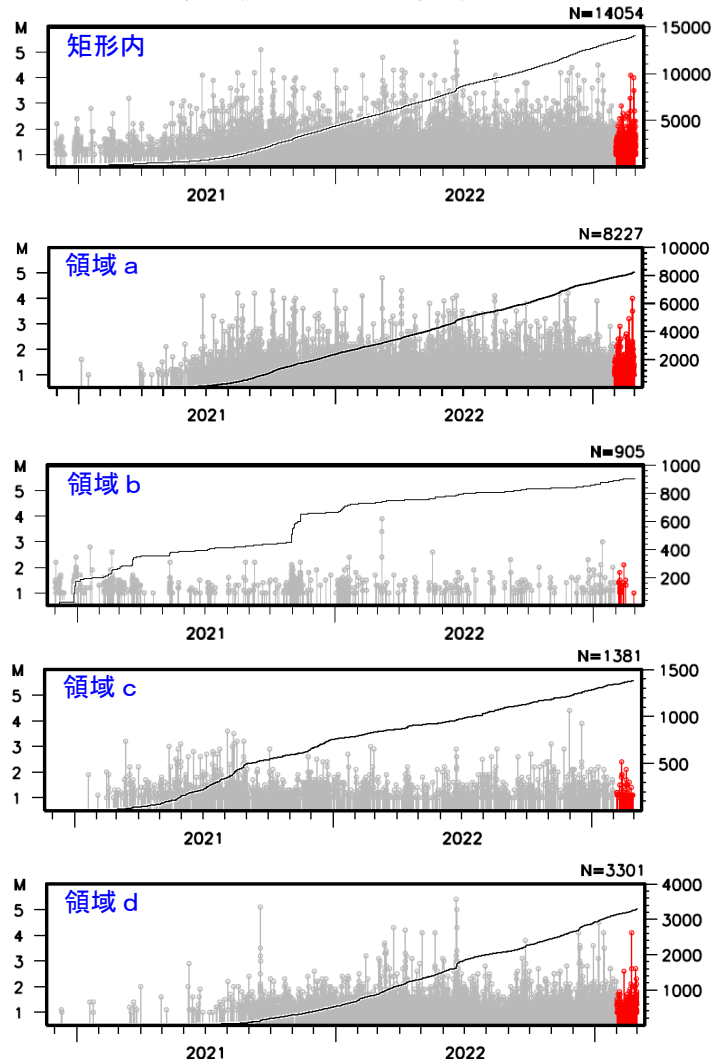
期間	最大震度別回数							計
	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	
2020 年 12 月 1 日 ～2023 年 1 月 1 日	176	61	29	8	1	1	1	277
2023 年 2 月 1 日～28 日 24 時	5	2	2	0	0	0	0	9
2023 年 3 月 1 日～8 日 08 時	0	0	0	0	0	0	0	0
計	181	63	31	8	1	1	1	286

石川県能登地方 (矩形内) では、2018 年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020 年 12 月から地震活動が活発になり、2021 年 7 月頃からさらに活発になっている。2023 年 2 月中も活発な状態が継続している。2023 年 2 月中の最大規模の地震は、21 日に発生した M4.1 の地震 (最大震度 3) である。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2022 年 6 月 19 日に発生した M5.4 の地震 (最大震度 6 弱) である。

矩形領域内で震度 1 以上を観測した地震の回数は、期間別・震度別地震発生回数のグラフ及び表のとおり。

左図矩形内及び領域 a～d 内の
M-T 図及び回数積算図

(2020 年 12 月 1 日～2023 年 2 月 28 日)



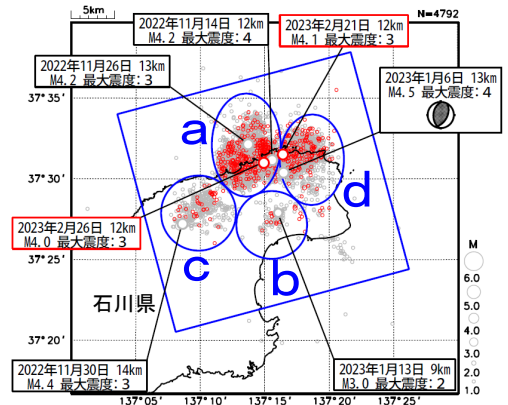
石川県能登地方の地震活動（最近の活動）

震央分布図

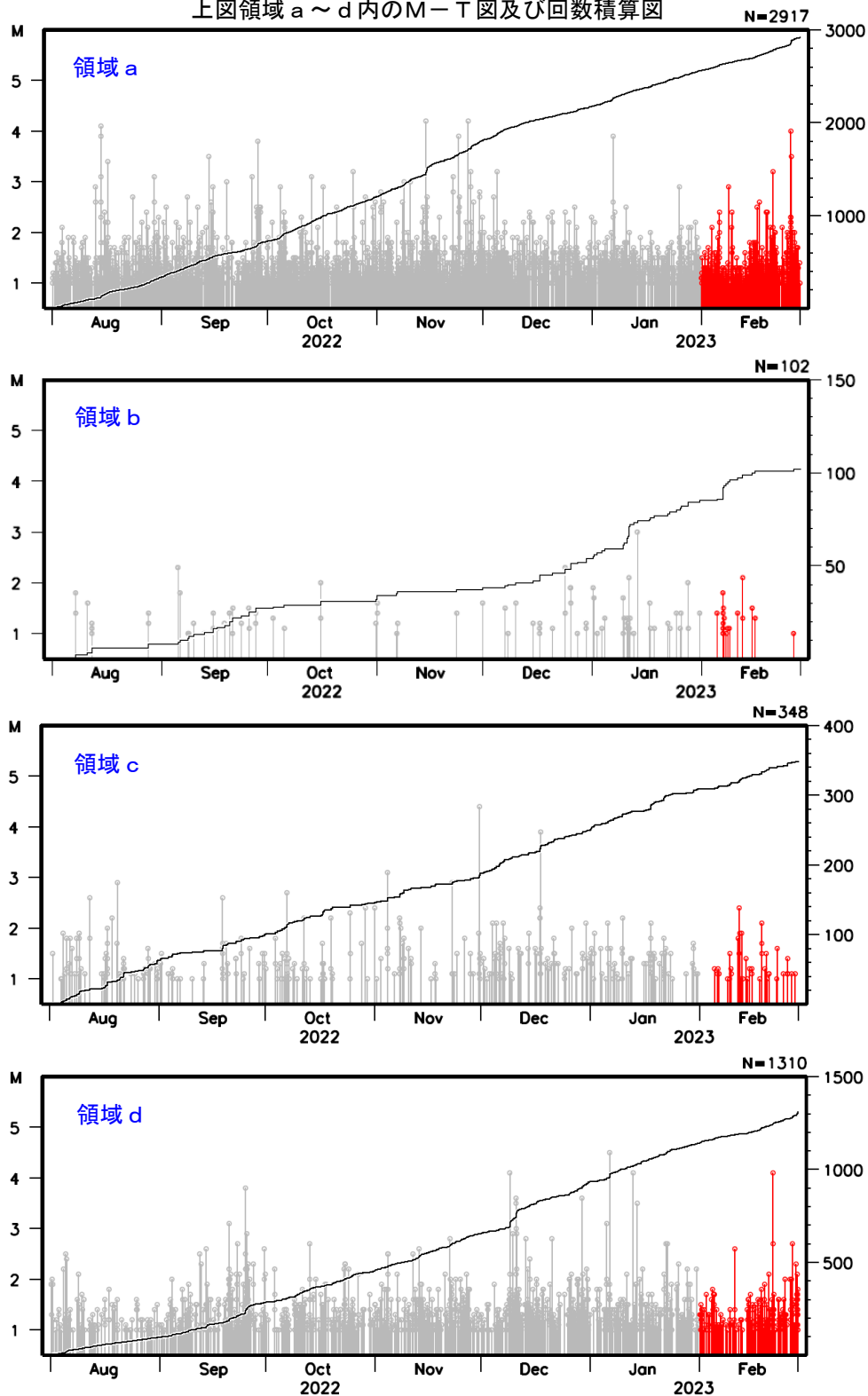
（2022 年 8 月 1 日～2023 年 2 月 28 日、
深さ 0～25km、 $M \geq 1.0$ ）

2023 年 2 月の地震を **赤色** で表示

- ・ 黒色の吹き出し：各領域内で期間内の最大規模の地震
 - ・ 赤色の吹き出し：矩形内で 2023 年 2 月中の最大規模の地震、
及び 2023 年 2 月に震度 3 以上を観測した地震
- 図中の発震機構は CMT 解



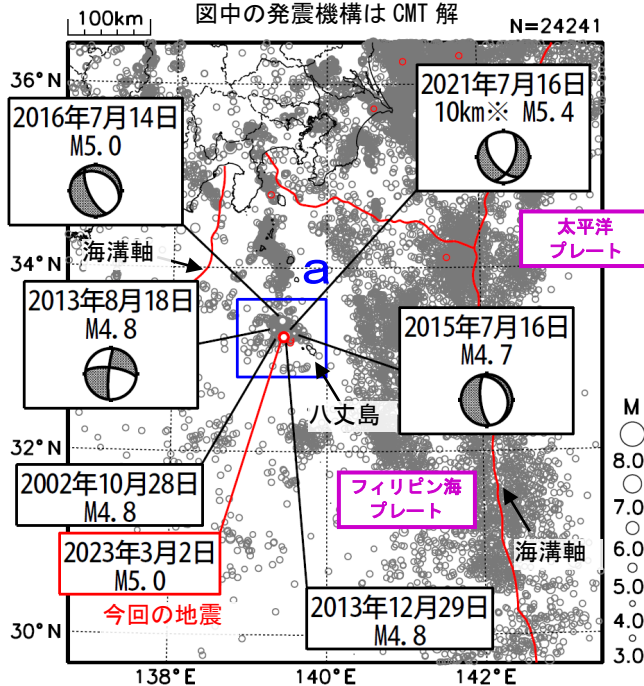
上図領域 a～d 内の M-T 図及び回数積算図



気象庁作成

3月2日 八丈島近海の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2023年3月5日、
深さ0～60km、 $M \geq 3.0$)
2023年3月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解



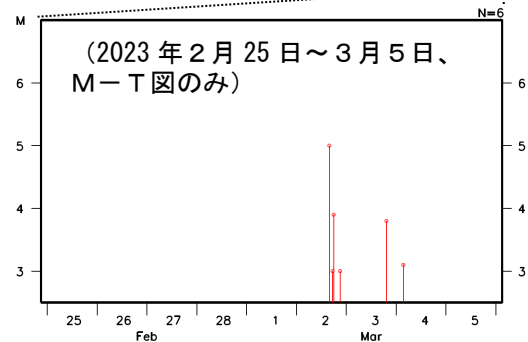
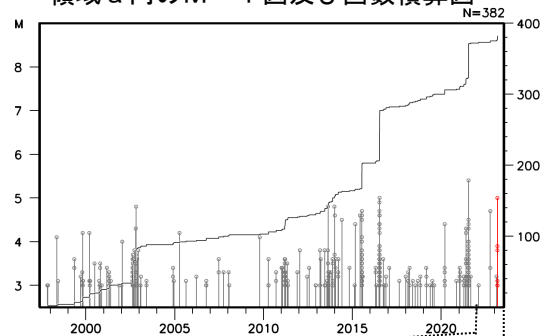
※深さはCMT解による

2023年3月2日15時47分に八丈島近海でM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域a)では過去に何度かまとまった活動が発生している。2002年8月～11月の活動では、震度1以上を観測する地震が36回、2015年7月の活動では11回、2016年7月の活動では6回、2021年7月の活動では14回発生した。

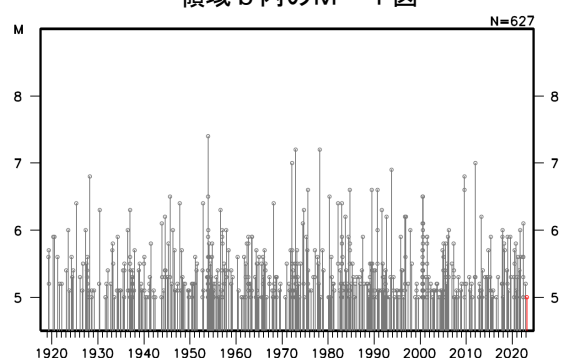
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)ではM6.0以上の地震が時々発生している。1972年12月4日には「1972年12月4日八丈島東方沖地震」(M7.2、最大震度6)が発生し、串本町袋港で高さ35cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測した。またこの地震により、断水3169世帯、土砂崩壊多数などの被害があった(被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図



「1972年12月4日
八丈島東方沖地震」

領域b内のM-T図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年3月5日、
深さ0～700km、 $M \geq 5.0$)
2023年3月の地震を赤色で表示

